

| | タイトル(書名) | 章:節 聖句 [検索対象総数: 23 / 聖句等の総数 33250 (忍び)24個] | 聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 忍び] |
|---|--------------|--|---|
| K | 創世記 | 21:16 「わたしは子供が死ぬのを見るのは忍びない」と言って、矢の届くほど離れ、子供の方を向いて座り込んだ。彼女は子供の方を向いて座ると、声をあげて泣いた。 | |
| K | 創世記 | 44:34 この子を一緒に連れずに、どうしてわたしは父のもとへ帰ることができません。父に襲いかかる苦悶を見るに忍びません。」 | |
| K | ヨシュア記 | 2:2 ところが、エリコの王に、「今夜、イスラエルの何者かがこの辺りを探るために忍び込んで来ました」と告げる者があったので、 | |
| K | 士師記 | 4:21 だが、ヘベルの妻ヤエルは天幕の釘を取り、槌を手にして彼のそばに忍び寄り、こめかみに釘を打ち込んだ。釘は地まで突き刺さった。疲れきって熟睡していた彼は、こうして死んだ。 | |
| K | ルツ記 | 3:7 ボアズは食事をし、飲み終わると心地よくなって、山と積まれた麦束の端に身を横たえた。ルツは忍び寄り、彼の衣の裾で身を覆って横になった。 | |
| K | サムエル記上 | 26:15 ダビデはアブネルに言った。「お前も男だろう。お前に比べられる者は、イスラエルにいない。そのお前が、なぜ自分の主人である王を守れなかったのだ。敵兵が一人、お前の主人である王を殺そうと忍び込んだのだ。 | |
| K | サムエル記下 | 19:4 その日兵士たちは、戦場を脱走して来たことを恥じる兵士が忍び込むようにして、こっそりと町に入った。 | |
| K | エステル記 | 8:6 私は自分の民族にふりかかる不幸を見るに忍びず、また同族の滅亡を見るに忍びないのでございます。」 | |
| K | ヨブ記 | 4:12 忍び寄る言葉があり／わたしの耳はそれをかすかに聞いた。 | |
| K | ヨブ記 | 24:16 暗黒に紛れて家々に忍び入り／日中は閉じこもって、光を避ける。 | |
| K | 詩編 | 104:20 あなたが闇を置かれると夜になり／森の獣は皆、忍び出してくる。 | |
| K | ホセア書 | 7:1 イスラエルをいやそうとしても／かえって、エフライムの不義／サマリアの悪が現れる。実に、彼らは偽りをたくらむ。盗人は家に忍び込み／外では追いはぎの群れが人を襲う。 | |
| S | マタイによる福音書 | 6:19 「あなたがたは地上に富を積んではならない。そこでは、虫が食ったり、さび付いたりするし、また、盗人が忍び込んで盗み出したりする。 | |
| S | マタイによる福音書 | 6:20 富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。 | |
| S | 使徒言行録 | 13:18 神はおよそ四十年の間、荒れ野で彼らの行いを耐え忍び、 | |
| S | ローマの信徒への手紙 | 12:12 希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。 | |
| S | コリント信徒への手紙 I | 4:12 苦勞して自分の手で稼いでいます。侮辱されては祝福し、迫害されては耐え忍び、 | |
| S | コリント信徒への手紙 I | 13:7 すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。 | |
| S | コロサイの信徒への手紙 | 3:13 互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。 | |
| S | テモテへの手紙 II | 2:3 キリスト・イエスの立派な兵士として、わたしと共に苦しみを忍びなさい。 | |
| S | テモテへの手紙 II | 2:24 主の僕たる者は争わず、すべての人に柔和に接し、教えることができ、よく忍び、 | |

| | | | |
|---|-----------|--|---|
| | タイトル(書名) | 章:節 聖句 [検索対象総数: 23 / 聖句等の総数 33250 <忍び>24個] | 聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 忍び] |
| S | テモテへの手紙Ⅱ | 4:5 しかしあなたは、どんな場合にも身を慎み、苦しみを耐え忍び、福音宣教者の仕事に励み、自分の務めを果たしなさい。 | |
| S | ヘブライ人への手紙 | 12:2 信仰の創始者また完成者であるイエスを見つめながら。このイエスは、御自身の前にある喜びを捨て、恥をいとわないで十字架の死を耐え忍び、神の玉座の右にお座りになったのです。 | |